

第4回 埼玉県競輪事業検討委員会 資料1

「報告書の枠組みについて」

報告書の枠組み(案)【競輪事業の現状と課題について】

1 はじめに

- 埼玉県競輪事業検討委員会について
 - 設置期間：6年間（令和9年3月31日まで）
※次期包括委託契約終了までの期間
 - 設置目的：競輪事業の今後の展開について検討
- 報告書作成の趣旨
競輪事業の今後の展開を検討するにあたり、県営競輪事業の現状や課題を整理し、今後の取組や課題への対応についてまとめる。次年度以降の検討のベースとなるもの。

3 県営競輪の現状について

- 埼玉県の競輪事業の概要
 - 開催日数、開催形態など
- 車券売上、入場者数の推移
- 収支状況
- 課題
 - 当面の課題（売上向上策や競輪事業の活性化など）
 - 中長期的課題（大宮SBP構想への対応など）

2 競輪事業の現状について

- 競輪事業の目的
- 競輪事業の売上状況
 - 公営競技（競馬、競艇、競輪、オート）売上高推移
 - 全国の競輪事業売上高推移
 - 全国の競輪事業収支状況

4 課題への対応について

- 当面の課題について
 - 売上向上策
 - 活性化、イメージアップ策
- 中長期的な課題について
 - 大宮SBP構想など